

# 東日本本部主催 6月15日 主務職交流会開催される!



(組合員の購読料は  
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5  
交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 高野苗実  
編集責任者 伊藤隆夫

No. 739 定価 20円  
2013年  
6月30日

周りの仲間を信頼し  
組織拡大  
まず一人から

<http://www.e-nru.com/>  
携帯用ホームページはこちらのQRコードから

昨年、東日本会社のJR採用者が全社員の半数を超え、急激な世代交代が進んでいます。そして、こうした状況に対処するとして、昨年「人事・賃金制度」が抜本的に見直されました。こうした情勢の中、東日本本部は6月15日、さいたま市において、この新たな制度により生まれた「主務職」の交流会を開催しました。

今号は①主務職交流会、②仙台地本組織拡大報告、③研修外注化会議、④貨物総行動としました。以下、報告とします。

交流会は、盛岡から長野までの「主務職」に登用された国労組合員が参加し、「主務職」としての日々の業務内容や悩み等を率直に出し合い、今後の業務の推進と国労の運動に生かして共有する場として開催した。

「主務職」は、JR東日本の新人事・賃金制度によって新たにつくられた職名で、主任職と助役職の間に位置し、助役業務を補佐する業務となっているが、あくまでも一般職にあたる。しかし、人事以外はすべて助役と



者を生んでいる。また、助役職試験に合格する組合員も増えてきたことから、昨年「助役職試験合格者交流会」を開催し、国労組合員の助役職合格の現状の共有化や、合格者研修に向けた事前の顔合わせの場としてきた。今年「主務職交流会」として交流した。

同様の業務であり、人事考課次第ではいづれ助役職発令がされる位置にいることになる。

2005年の昇進和解除以降、国労組合員の試験合格率は格段に上昇し、主任職に至っては1000名を超える合格者と接する機会が増える中、教育と組織拡大についての悩みも報告された。また、主務職研修後の懇親会では、3人で二次会をやっていたら20人にもなり、他労組の人から、自分たちが知らない他労組の情報や組合に

## 6月7日 宮城野運輸区分会 国労加入歓迎会



自分の気持ちに正直に生きたい

6月7日、佐藤正志さんの国労加入歓迎会が開催されました。

伊藤副分会長の司会で始まり、分会を代表して菊地分会長から「正志さんの勇氣ある決断に敬意を表します。退職の激励が続いていた分会組織を一変させる組織拡大で大変うれい。正志さんにはこれまでの経験を生かし国労・分会運動に力を貸してほしい。今日をさらなる組織強化・拡大の出発の日にした」と挨拶がありました。

正志さんから自己紹介・決意の言葉をもらい、地本・県支部の来賓から「国労加入の決断に感謝します。組織拡大は第一の課題。今日を刺激として分会が活発になり、さらなる拡大を」と歓迎と激励の挨拶を受けました。

乗務員会長の小林さんが「共に頑張りましょう。」と乾杯の音頭で会が始まりました。

総勢25名の参加で、高橋さんの団結ガンパローまで盛大に行われました。

【佐藤正志さんの挨拶】  
「盛大な歓迎会を催してもらいありがとうございます。私も五十四歳を迎えました。東労組でも自分なりに頑張ってきたが、レットルを貼られ認められなかった。自分の気持ちに正直に生きたいと国労加入を決断しました、国労の一組合員になれるようご指導をお願いします。」

(宮城野運輸区分会発)

不満を募らせていることなども知ることができ、色々な意味で有意義な研修だったとの報告がされた。一方で、職場の要員不足から、本来主務職が入らなくてもいい現場の仕事に入らざるを得ない実態や新規採用者が配属

にならず、若手の育成が現実的にはできない等の悩みも率直に出された。短時間の交流会ではあったが、主務職の国労組合員が職場の中心に位置することによって、これまででない役割を果たせる要素が拡大したと言

えら。こうした有利な面を大いに活用して、国労運動の大きな前進に向けて奮闘していくことが求められている。

今後も、時節にかなった交流の場を計画しながら、さらなる運動の前進に努めていきたい。



# 「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」

6月3日・11日

## ブロック別会議開催される!

昨年10月1日の「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」によって車両検修業務の委託拡大が実施されて、半年余りが経過した。東日本本部は2009年10月の提案以来、安全な車両の提供をめざす立場から、業務委託の拡大に警鐘を鳴らすとともに、基本的には委託拡大に反対し、問題点をあぶ



り出しながら、施策の修正・撤回を求める取り組みを展開してきた。昨年11月16・19・21日に開催した各地方本部業務部長・関係職協代表者・関係分会代表者会議において、施策の実施を踏まえ、この間の取り組みの成果を確認しながら、今後の課題について意思統一を行ってきた。

6月3・11日に開催した今回のブロック別会議は、施策実施から半年が経過し、それぞれの事業所ごとの職場実態を把握すると共に、全体的な共有化を図り、今後の見直し交渉に結びつけていくことを目的に開催された。会議では、施策実施後

の実態報告として、①業務内容及び教育・訓練、②作業責任者の体制及び指示命令系統、③作業環境、④更衣室や詰所等の環境、⑤労働条件の相違、⑥福利厚生生の相違、⑦偽装請負が疑われる業務の有無、等についてそれぞれの地方・職協から報告があった。

ほとんどの事業所職場で共通した実態が報告されたが、特徴的には業務に精通していない作業責任者の体制が未だに改善されず、業務に支障をきたすケースがあること、労働条件に関しては年間休日が5日から9日少なく、現状の出向特別措置

の補てん額ではあまりに低すぎることに、交渉では10月1日時点で清掃業務に就かないとしていた確認が反故にされ、清掃業務にも就いている事業所があること、等が報告された。

東日本本部としては、こうした実態を踏まえ、本社に見直しを求める事項と、支社に見直しを求める事項にすみ分けし、見直し要求づくりを進めることを提起し、引き続き本部・地方で連携を取りながら取り組んでいくことを意思統一して会議を終了した。なお、工作関係の会議は、7月6日に開催する。

### 第6回組織拡大標語募集

貴方の組織拡大に向けた「思い・決意」をスローガンに!



もう一人の仲間を国労に

国労はあなたを歓迎します

#### 【応募作品】

組織拡大運動のさらなる高揚を目的としたスローガンのもの

- ①他労組組合員等に呼びかける組織拡大標語
- ②国労内部を対象とした組織活性化に向けた組織拡大標語

最優秀作品1本、優秀作品若干数

#### 【応募方法】

メールによる受付。アドレスは nru.east1@apost.plala.or.jp パソコンの方は、ホームページからも送信できます。

#### 【応募期間】

7月25日まで(東日本本部必着)

#### 【作品発表】

第27回東日本本部定期大会(国労東日本本部執行委員会にて選考します。)

# 7・1 貨物総行動で怒りの声



平成25年度事業計画の基本について、JR貨物の田村社長が幹部社員を前に訓示した際、「賃金抑制に踏み切る」と表明した。また、入社式前の3月時点で新入社員に「賃金削減に踏み切る」との手紙を送ったことは、労働協約の信義則に反するとして、国労本部は抗議行動や署名活動などの取り組みを行ってきた。そうした取り組みの結節点として、7・1貨物総行動が取り組まれた。

総行動は参議院議員会館での院内集会を皮切りに、国交省、鉄道・運輸機

構前での宣伝・要請、JR貨物本社への要請とデモ行進を行なった。貨物本社前に向けたデモ行進では、「賃金抑制」撤回、夏季手当低額回答の見直しを求める組合員の怒りが、ビルの谷間にこだました。行動参加者は、旅客・貨物組合員含め延べ400名を超えた。



最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。

生きるためのがん保険 Days

「生きる」を創る。Affac

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 東京第三法人営業部

〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

◎詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日



募集代理店 アベニール 株式会社

TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F